

④	③	②	①
すごろくで あそぶことが できます。	おしやうがつに	六	さんすうの じかん

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① きょうは、さんすうの　じかに、さいころを
つかって　べんきょうしました。さいころには
六つの　かずが　かいて　あります。　② いちばん
小さい　かずは　③ 一で、いちばん　大きい　かず
は　④ 六です。　④ 一と　六は　うらおもてに　なっ
て　います。　さいころを　つかうと、おしやう
がつに　すぐろくで　あそぶことが　できます。

③	②	①
しゃしん どうぶつや こん虫の	たな ある むずかしい 本の た くさんの の 字 が かいて	ある た くさんの の 本 が おいて

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① がっこうには たくさんの 本が おいて あります。としよしつが あります。入り口の そばに、② たくさんの 字が かいて ある むずかしい 本の たなが あります。その となりに、③ どうぶつや こん虫の しゃしんが たくさんの のって いる 大きな ずかんが おいて あります。



④	③	②	①
できる すごろくで おしょうがつに あそぶことが	一	六	さんすうの じかん

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしょに かかれて います。

① きょうは、さんすうの じかんに、さいころを
つかって べんきょうした。さいころには 六つ
の かずが かいて ある。② いちばん 大きい
かずは 六で いちばん 小さい かずは 一だ。
③ 一と 六は うらおもてに なって いる。
④ さいころを つかうと、おしょうがつに すご
ろくで あそぶことができる。



④	③	②	①
たな ある たくさんの むずかしい 本の	しゃしん しょくぶつ や こん虫の	ある たくさんの 本が おいて	がっこう

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

①・② がっこうには たくさんの 本が おいて あ
る としょしつが ある。入り口の そばには、
③ たくさんの 字が かいて ある むずかしい本
の たなが ある。その となりには、
④ ぶつや こん虫の しゃしんが たくさんの つ
て いる 大きな ずかんが おいて ある。



③	②	①		
ア	石の 下や 水草の 中	けいすけ	たくや	ぼく

「かいせつ」

(1)と(2)は文しょうの つぎの ばしょ
にかかれて います。

①
ぼくは きのう、たくやと けいすけと 川へ
あそびに いきました。川には ざりがにが い
ました。ぼくたちは ざりがにを つかまえて
虫かごに 入れました。②
ざりがにには、石の 下
や 水草の 中に かかれて いました。

(3) ざりがにに きづかれないように しずか
に 手を のばす ようすを あらわす こ
とばが 入ります。



③	②	①		
イ	石の 下や 水草の 中	あきら	ゆうき	ぼく

「かいせつ」

(1)と(2)は文しょうの つぎの ばしょ
にかかれて います。

①
ぼくは きのう、ゆうきと あきらと川へあ
そびに いった。川には ざりがにが いた。ぼ
くたちは ざりがにを つかまえて 虫かごに
入れた。②
ざりがにには、石の 下や 水草の中
にかくれて いる。

(3) ざりがにが にげない うちに すばやく
手を のばす ようすを あらわす ことば
が 入ります。